

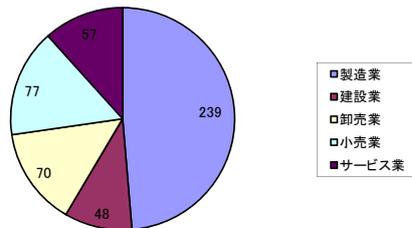
景気動向

業況はわずかに悪化。
先行きは製造業で改善、非製造業はわずかに悪化の見通し。

- 調査時点 平成25年1月調査(24年12月末時点)
- 対象企業 800社
- 回答企業 491社(回答率:61.4%)
(製造業239社、建設業48社、卸売業70社、
小売業77社、サービス業57社)
- 調査時期 四半期毎(3, 6, 9, 12月末時点)

DI(Diffusion Index)値とは、景気の動きをとらえるための指標であり、良化と回答した企業の割合から、悪化と回答した企業の割合を減じた数値。

回答企業	
製造業	239
建設業	48
卸売業	70
小売業	77
サービス業	57



<全産業>

全産業の業況DI(▲25.9)は、前回(▲18.1)に比べてわずかに悪化を示した。
業種別では製造業の業況DI(▲44.8)は、前回(▲34.8)に比べて▲10.0ポイントわずかに悪化した。
建設業の業況DI(37.5)は前回に比べて改善、卸売業の業況DI(▲18.6)、小売業の業況DI(▲24.7)サービス業の業況DI(▲10.5)はそれぞれ前回に比べてわずかに悪化を示した。
各業種からは、原発事故による風評被害が続き、先行きが見えないといった声が多くあった。そんな中、今後の政策に期待したいといった声も多くみられた。
3か月先見通しは、製造業で改善、非製造業はわずかに悪化を見通している。

■全産業の主要4項目DI値

	業況	売上	採算	資金繰り
12月末時点	-25.9	-22.6	-33.0	-9.8
9月末時点	-18.1	-15.9	-21.3	-3.5
前回比	-7.8	-6.7	-11.7	-6.3

■全産業の業況

業況	12月末時点	9月末時点
良化	17.3	20.5
悪化	43.2	38.6
DI値	-25.9	-18.1
前回比	-7.8	-6.1

■12月末時点からみた 全産業の業況3か月先の見通し

業況3か月先見通し	
良化	14.3
悪化	33.2
DI値	-18.9

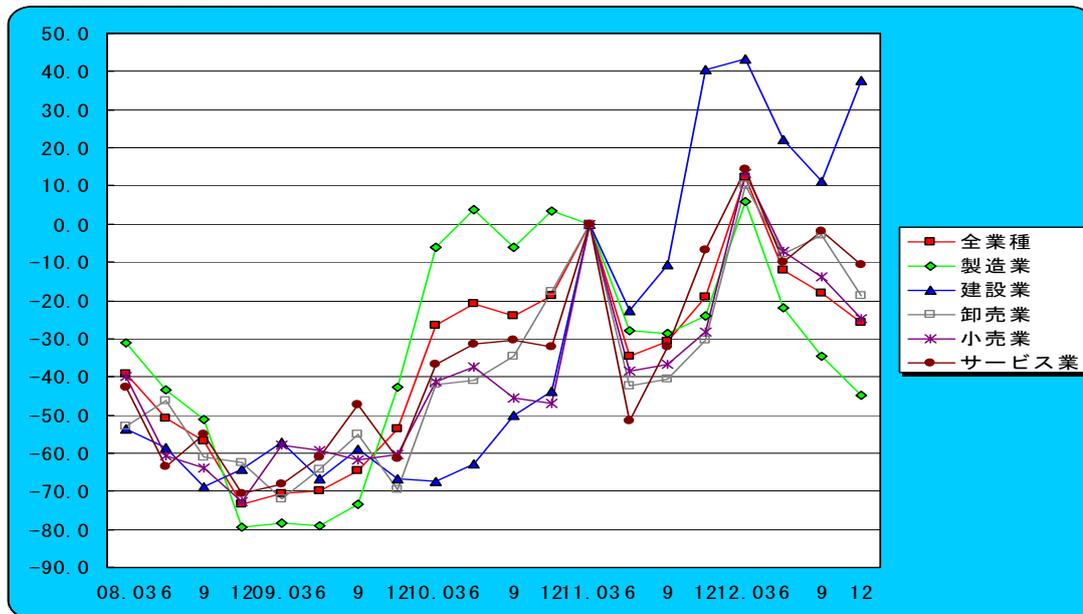
■製造業の業況

業況	12月末時点	9月末時点
良化	12.1	14.5
悪化	56.9	49.3
DI値	-44.8	-34.8
前回比	-10.0	-12.9

■非製造業の業況

業況	12月末時点	9月末時点
良化	22.2	25.7
悪化	30.2	29.2
DI値	-8.0	-3.5
前回比	-4.5	-0.5

■業種別業況DI値推移グラフ



＜製造業＞

業況DI値	
今回	-44.8
先行き	-23.4
前回比	-10.0

対象企業	377
回答企業	239

業況・売上・採算・資金繰りの全てでわずかに悪化を示した。

〈業況〉

- ・改善……「酒造」、「ニット」、「縫製」、「窯業・土石」
- ・わずかに改善……「一般機械」、「プラスチック」
- ・横ばい……「木材・木製品」
- ・わずかに悪化……「食料品」、「織物」、「印刷」、「輸送用機器」
- ・悪化……「鉄鋼・非鉄」、「金属」、「電気機器」、「精密機器」

【3ヵ月先見通し】

業況で改善、売上・採算でわずかに改善、資金繰りで横ばいを見通している。

〈業況〉

- ・大幅改善……「鉄鋼・非鉄」、「精密機器」
- ・改善……「織物」、「ニット」、「金属」、「一般機械」、「電気機器」、「輸送用機器」
- ・わずかに改善……「酒造」、「印刷」
- ・横ばい……「食料品」
- ・わずかに悪化……「木材・木製品」、「窯業・土石」、「プラスチック」
- ・悪化……「縫製」

「東日本大震災の復興需要により、小刻みな動きはできたが、原発事故の影響による受注の構造的変化、風評被害によるダメージが大きい。今後の経済対策に期待したい。」といった声や「国内製造が海外に移転し、製造する物がなくなってきている。今後の町工場のあり方について先行きが見えない。」といった今後の先行きに対する不安の声が多くあった。

自由意見

製造業

- 除染、風評被害対策と福島県への企業誘致の推進を期待したい。【食料品】
- 今後電気料金の値上げ、消費税の増税など非常に苦しい状況が予想される。【食料品】
- 風評被害の影響があり、仕入は他県にて調達している。【食料品】
- 「八重の桜」放送を控え、先々の業況改善見込めるが、大口受注は悪化。【食料品】
- 不景気にもかかわらず、資材単価の上昇、特に米の単価上昇負担が非常に大きい。【酒造】
- 物は売れないが、出費だけが去年以上。資金繰りが非常に厳しい。【酒造】
- 先行き不透明。【縫製】
- 先行き不透明。【木材・木製品】
- 急な発注で職人が対応出来ない。また、将来の見通しも少なく対応がむずかしい。【木材・木製品】
- 輸出向け製品の受注が減少している。【木材・木製品】
- 東日本大震災の復興需要により、小刻みな動きはできたが、原発事故の影響による受注の構造的変化、風評被害によるダメージが大きい。今後の経済対策に期待。【木材・木製品】
- 風評被害がこんなに長く続くと予想外でありました。【木材・木製品】
- 従業員の数だけ仕事がない状況です。【印刷】
- 被災地復興による人手不足。除染等で相双地区の同業者より運転手ばかりでなく経験者の引き抜きが起きている。このままだといわき地区の復興に影響が出る。【窯業・土石】
- 単価改定を要求され、合意せざるを得なかった。今後の政策に期待したい。【鉄鋼・非鉄】
- 今後、どうなるのか？日本全体を含めて政策に期待します。【鉄鋼・非鉄】
- 50年以上現在の仕事をしているが、最悪の年です。来年は良くなるでしょうか。【鉄鋼・非鉄】

- 全国の公共事業の予算減少により、他地区から岩手・宮城・福島に入り込み競争激化となっている。【金属】
- 第1四半期～第3四半期までは増収増益となりましたが、先はまったくわかりません。【金属】
- とにかく先が見えず、明るいニュースがありません。【一般機械】
- 今後の政策に期待します。【一般機械】
- 原発事故による受注先の休業や、販売不振のため発注がこなくなった。また、電機業界が海外に移転し、設備投資そのものが減少している。【一般機械】
- 単価低下。全て海外生産で、国内生産は難しい。【一般機械】
- 同業者の廃業が多発している。【電気機器】
- 新規の案件も新しい営業先より問い合わせを頂いており、他社と比較すると好調を維持している方だと思います。【電気機器】
- 今期3月末まで忙しく、人員不足のため20名募集中。【電気機器】
- 自動車の悪化傾向は止まらないが、その他の内需復興の受注は増加傾向。【輸送用機器】
- 国内製造が海外に移転し、製造する物がなくなってきている。今後の町工場のあり方について先行きが見えない。【精密機器】
- 国内市場の開拓。自社設計製品を付加する体質へ。【精密機器】
- 事業継続維持が困難。【プラスチック】
- 全体的に受注数が少ない。また競争が激化しており、販売価格は下がると考えられます。【プラスチック】

＜建設業＞

業況DI値	
今回	37.5
先行き	8.3
前回比	26.4

対象企業	67
回答企業	48

業況・売上で改善、採算・資金繰りで横ばいを示した。

- ＜業況＞
 - ・「土木」、「建築」とともに改善を示した。
- ＜売上＞
 - ・改善………「土木」
 - ・わずかに改善……「建築」
- ＜資金繰り＞
 - ・わずかに改善……「建築」
 - ・横ばい………「土木」

【3ヵ月先見通し】

業況・売上で悪化、採算・資金繰りでわずかに悪化を見通している。

- ＜業況＞
 - ・「土木」、「建築」とともに悪化を見通している。
- ＜売上＞
 - ・わずかに悪化……「土木」
 - ・悪化………「建築」
- ＜資金繰り＞
 - ・わずかに悪化……「土木」、「建築」

全体的に、人手不足という声があり、「仕事はあっても、人手不足」といった声がほとんどであった。

自由意見

建設業

- 作業員不足となっており、魅力のない公共事業は、入札辞退が続出している。【建築】
- 人手不足【建築】
- 住宅産業においては大工さんを含め、人数が集まらず、人件費が上がっている。【建築】
- 除染作業による人手不足。【建築】
- 復興需要はありますが、競争が激化しております。【建築】
- 一部は仕事があるが、次に繋がるような仕事がない。全体としては、お金が回らない。【建築】

＜卸売業＞

業況DI値	
今回	-18.6
先行き	-22.8
前回比	-15.8

対象企業	115
回答企業	70

売上で横ばい、業況、採算・資金繰りでわずかに悪化を示した。

- ＜業況＞
 - ・大幅改善………「鮮魚」
 - ・わずかに悪化……「機械器具」、「建築材料」
- ＜売上＞
 - ・改善………「食料」、「鮮魚」
 - ・大幅悪化………「青果物」

【3ヵ月先見通し】

業況・採算で横ばい、売上、資金繰りでわずかに悪化を見通している。

- ＜業況＞
 - ・改善………「衣服」
 - ・わずかに改善……「青果物」、「その他」
 - ・わずかに悪化……「食料」、「鮮魚」
- ＜売上＞
 - ・改善………「衣服」
 - ・わずかに悪化……「食料」、「鮮魚」、「建築材料」、「その他」

「原発事故で水揚げなし。鮮魚に関してはこれからも同じである」という声や、「昨年度は、いわゆる震災特需が多少ありましたが、本年度は消費の需要が戻ってない。今後の景気浮揚策に期待したい」といった声があった。

自由意見

卸売業

- 相双地区の売上げ消失とともに、それによる影響でその他の地区でも競争激化。【衣服】
- 良い所と悪い所が明確になって格差が出て来ている。【飲食料】
- 原発事故で水揚げなし。鮮魚に関してはこれからも同じである。【鮮魚】
- 社会情勢が不安定な気がする。【建築材料】
- 技術者(大工・内装業)を募集するも、応募がない状態で人手不足である。【建築材料】
- 国内製造業の低迷。市場の縮小。【その他】
- 昨年度は、所謂震災特需が多少ありましたが、本年度は消費の需要が戻っていない。今後の景気浮揚策に期待したい。【その他】

<小売業>

業況DI値	
今回	-24.7
先行き	-18.2
前回比	-10.8

対象企業	139
回答企業	77

資金繰りでわずかに改善、売上・採算で横ばい、売上・業況でわずかに悪化を示した。

<業況・売上>

- ・改善……「家具・建具」
- ・わずかに改善……「衣料」
- ・大幅悪化……「大規模店」

<資金繰り>

- ・改善……「自動車販売」、「家具・建具」
- ・わずかに悪化……「中小スーパー」、「衣料」、「その他」

【3ヵ月先見通し】

業況でわずかに改善、売上・採算で横ばい、資金繰りでわずかに悪化を見通している。

<業況・売上>

- ・大幅改善……「大規模店」
- ・改善……「飲食料」
- ・横ばい……「中小スーパー」

<資金繰り>

- ・わずかに改善……「飲食料」
- ・横ばい……「中小スーパー」、「衣料」、「大規模店」
- ・わずかに悪化……「家具・建具」、「その他」

「量販店の小売価格の下落が大きく、安売りがあたりまえのようにになっている。プライベートブランドにより利益を確保しているようです」といった声や、「原発事故以来、客数の減少により売上が減少している」など、原発事故による被害が大きいといった声が複数あった。

自由意見

小売業

- 原発の風評が響いて殆んどお客が来なくなり、大変困っています。【中小スーパー】
- 原発事故による風評被害のため購買の節約志向が高まっている。不況中での消費増税は小売業にとっては厳しい。【衣料】
- 国見町は震災の為、県北方面では1番大変です。【衣料】
- 量販店の小売価格の下落が大きく、安売りがあたりまえのようにになっている。プライベートブランドにより利益を確保しているようです。【飲食料】
- 店舗の前の国道の区画整理工事が来春には完了する予定ですので、前途は明るいと思われれます。【飲食料】
- 風評被害そのものである。【飲食料】
- 大物商品の販売が少ないが、小規模工事の受注があるため、若干の利益はある。【家電品】
- 販売単価の下落により、商品を販売しても利益が上がらない。【家電品】
- いわきはミニバブル感あり、人ごみ、道路、夜の街、代行の混み合いは、昔のバブルを思い出させる。反面、反動を恐れい。【自動車販売】
- ネット部門が風評で前年の10分の2に落ち込んでいるが、店頭でその分をカバーしつつある。借入金は、前期からのしわ寄せが続いている。【その他】
- 国民の「食と生命」を支える生産農家がこの1年で激減しています。意欲のある農家も風評被害で価格低迷。作付を控えている状況で、今後の先行きを非常に危惧しています。【その他】
- 消費税増税は、2回でなく1度にしてほしい。値札付け替えは頭が痛いです。【その他】
- ガソリンは横ばいですが、軽油が災害復旧、除雪などで販売数量が伸びています。【その他】
- 景気対策が望まれる。【その他】
- 原発事故以来、客数の減少により売上が減少している。【その他】
- 人員不足のため、募集をしても応募がこない。デフレが続いている。【その他】

<サービス業>

業況DI値	
今回	-10.5
先行き	-19.3
前回比	-8.8

対象企業	102
回答企業	57

資金繰りでわずかに改善、業況・採算でわずかに悪化、売上で悪化を示した。

〈業況・売上・採算〉

- ・悪化………「観光旅館」
- ・大幅悪化………「その他」

〈資金繰り〉

- ・改善………「情報サービス」
- ・わずかに改善………「観光旅館」、「運送」、「自動車整備」
- ・横ばい………「タクシー」

【3ヵ月先見通し】

業況・売上・採算・資金繰り全てでわずかに悪化を見通している。

〈業況・売上・採算〉

- ・わずかに悪化………「自動車整備」
- ・悪化………「タクシー」

「県内のお客様の増加があるが、県外のお客様は減少したままである」「燃料費の高止まりで採算に影響を及ぼしている。また、求人案内を出しても応募者が少なく、良い人材の確保が出来ない」といった声があった。

自由意見

サービス業

- | | |
|--|----------|
| ○ 東電の補助金が終了すれば営業できないと思います。 | 【旅館・ホテル】 |
| ○ 人手不足 | 【旅館・ホテル】 |
| ○ 県内のお客様の増加があるが、県外のお客様は減少したままである。 | 【旅館・ホテル】 |
| ○ 災害工事の売上げで本年は若干潤いがありました。H25年度については、期待しておりますが、不透明です。 | 【運送】 |
| ○ 売上は伸びておりますが、諸経費が上がっており、純益はそれ程でもない状況です。全体的に不透明な先行きです。 | 【運送】 |
| ○ 依然、燃料費の高止まりで採算に影響を及ぼしている。また、求人案内を出していても応募者が少なく、良い人材の確保が出来ない。 | 【運送】 |
| ○ 運送業界では人員の確保が厳しくなっております。 | 【運送】 |
| ○ 受注は増加しているが、人材不足。 | 【自動車整備】 |
| ○ 通信業界大手の値下競争激化で、下請に影響。 | 【情報サービス】 |
| ○ 先行き不透明で、不安が大きい。 | 【その他】 |
| ○ 昨年大震災があった事を考えると、持ち直し気味だし、影響は会津は少ないと思うが、今後の好転は難しいのでは。 | 【その他】 |